



# こんだてメモ

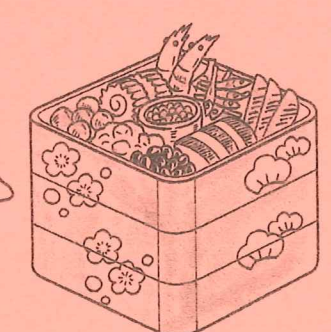
平成27年1月

福生市学校給食センター

あけましておめでとうございます。新しい年の始まりです。  
「一年間のいろいろな行事食について」

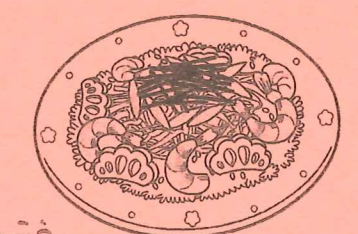
1月 正月 おせち料理

「お節」とは、五節句に  
お供えしてから、目で  
食べた料理のことを言いました。



3月 ひなまつり  
ちらしずし

魚や貝、山菜など、春の味を  
たくさん盛り込んだおすし。  
春が旬の食べものを食べて健康  
を願います。



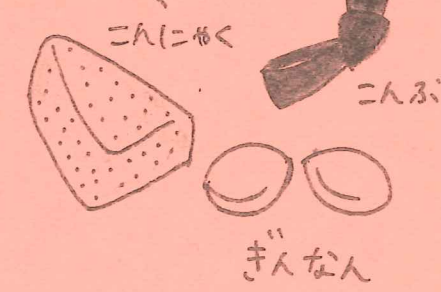
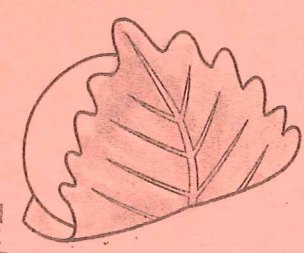
2月 初午  
油あげ

2月最初の午の日のこと  
農耕の神様である稲荷神土  
で盛大にお祭りが行われます。  
稲荷神のおつかいとされるキツネ  
の女子物の油あげをお供えします。

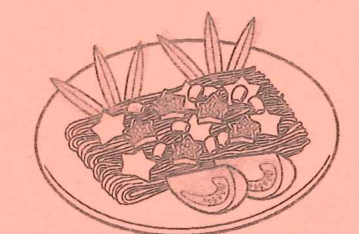


5月 端午の節句  
柏もち

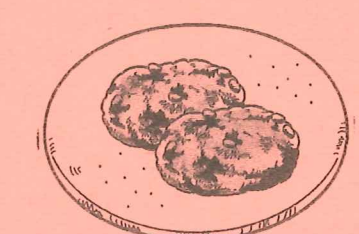
柏の葉は新芽が出ない  
うちは古い葉が落ちないこと  
から、「家系が絶えないように」という願い  
をこめて使われ、縁起物として端午の節句に  
欠かせないお菓子になりました。



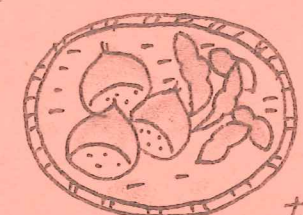
7月 七夕 そうめん  
あたたため、麦の収穫を祝い  
で出来たそうめんを  
供えます。



9月 お彼岸 おはぎ  
もち米とうち米を混ぜて  
炊き、ついで丸めてあずきあん  
やきなこなどで包んだもの。  
秋にさく「はぎ」の花に  
ちなんで「おはぎ」とよばれています。



10月 十三夜 豆や栗  
お月見をします。「豆名月」「栗名月」  
ともよばれ、豆や栗を供えます。



12月 冬至 かぼちやゆず  
1年でいちばん昼が短い日。  
かぼちややあずきを食べて  
ゆず湯に入ります。  
「ん」のつくものを食べると幸運  
になるという、いい伝えがあります。

